

2025 年 3 月 28 日

株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループとの連携協定 「山陽地域のサステナビリティ推進に向けたパートナーシップ協定」の締結について

株式会社ひろぎんホールディングス（社長 部谷 俊雄）では、株式会社ちゅうぎんフィナンシャルグループ（社長 加藤 貞則）と、両社グループの主要な営業エリアである山陽地域の地域活性化および持続可能な社会の実現に向けた連携協定「山陽地域のサステナビリティ推進に向けたパートナーシップ協定」を締結しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. パートナーシップ協定の目的・背景

（1）目的

両社グループの主要な営業エリアである山陽地域（以下、「本地域」という。）における、サステナビリティの向上や持続可能な地域社会の実現に向け、環境・社会課題の解決や地元の主要産業への支援等で協力・協業することで、本地域の更なる活性化に資することを目的としております。

（2）本協定締結の背景

山陽道で結ばれた本地域は、古くから人の往来や物品の流通が盛んであり、隣接している県として経済的な結びつきが強くある中で、両社グループは、これまでも ATM 手数料の相互無料化や事務の相互委託など、連携施策を随時進めてきております。こうした中で、本地域は、自動車産業、鉄鋼産業、造船産業などを代表とする全国でも有数の製造業集積地域であるとともに、自然豊かな中国山地と、美しい瀬戸内海を併せ持つことから、カーボンニュートラルや環境保全に対する面的な対応が急務となっています。また、若者の県外流出など、人口減少対策としての、地域や雇用環境の魅力度向上に向けた DE&I（ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン）への取組みも喫緊の課題となっており、上記の環境・社会課題解決に向けた連携の必要性が今回のパートナーシップの背景となっております。

2. パートナーシップ協定の概要

名称	「山陽地域のサステナビリティ推進に向けたパートナーシップ協定」
連携項目	本地域におけるサステナビリティ推進に向けた、以下の分野での連携 （1）カーボンニュートラル等や DE&I を中心とする SX （サステナビリティ・トランスフォーメーション） （2）自動車産業
締結日	2025 年 3 月 28 日（金）

3. 今後の対応

今後については、以下を取組み案とし、両社グループで検討・協議の上、具体的な対応を進めてまいります。

SX	【カーボンニュートラル等】 ・本地域のカーボンニュートラル支援の高度化に向けた連携 － 行政や大学と連携した地域ネットワークの形成や生物多様性への対応など、本地域に対する面的な取組み方法についての情報交換・研究 － 顧客向けセミナーなど本地域・企業への啓発活動 － シンクタンクを活用した共同調査や役割分担による調査テーマの拡大 【DE&I】 ・両社の DE&I・ウェルビーイング促進に向けた連携 － DE&I ネットワークの立ち上げ（女性のエンパワメント施策の共同企画等） － 障がい者雇用・定着支援の高度化（支援者向け勉強会の共同実施等） － LGBTQ フレンドリーな組織構築のための学びあい（取り組み共有等） ・本地域全体の女性活躍促進に向けた連携 － 地域の企業様も含めた女性活躍の推進（交流イベント実施等）
自動車産業	・両社のノウハウ共有による支援体制の高度化での連携 － 各地域の自動車産業の CN 動向、電動化動向、地場サプライチェーンの強靱化等の情報交換 － 各行の自動車産業支援の取組状況、お取引先向けソリューション、および活用事例等の情報交換 － 自動車産業の見通し等の顧客向けセミナー共同共催 － シンクタンクを活用した共同調査

以 上



両社グループでは、SDGs への取組みを強化しております。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】
2015 年 9 月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての 2030 年までの世界共通目標。持続可能な開発のための 17 の目標と 169 のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ひろぎんホールディングス

経営企画部 経営企画グループ 阿部、石原、岡田

TEL (082) 245 - 5151 (代表)